



ふれあい なのかいち

「初めてのかるた大会」

文化部副部長 1・7 南雲 渉

この度、長い準備期間を経て、初めてのかるた大会を開催いたしました。

不安もありましたが、多くの参加者がたのしそうに取り組む姿をみられて、大変うれしく思いました。試合が進むにつれて会場には緊張感と活気が生まれ、皆さんの真剣な表情が印象的でした。



進行側としては、準備も含め至らない点も多々ありましたが、温かい雰囲気で大会を終えられたことに感謝しています。

今回の経験を生かし、次回さらさらに楽しめるより良い大会づくりを目指していけたらと思います。ありがとうございます！



「ふるさと史跡巡り 塩尻」

1・9 山口 美那子

「歴史を学ぶ会」の皆様が企画してくださった今回の旅は塩尻地域。お天気が心配されましたが、見学中降られることもなく、参加者二十名の楽しい歴史旅となりました。

贄川関所からスタートし、木曾漆器館、道の駅木曾ならかわでの昼食をはさんで午後は平出博物館、平出遺跡公園・縄文の村、朝日村の光輪寺へ。



ふるさと史跡巡り【2025年10月5日】

見学地でのわかりやすい解説のおかげで、縄文、平安、江戸、明治、現代までこの地に暮らしてきた人々の願いや、大切に守られてきたものに思いを馳せる貴重な体験でした。遺跡公園で見た大きな虹も心に残り、またゆっくり訪れたくなりました。



「参加しやすい地域の運動会」

体育部 7・4 内山 将也

前日夜の雨が心配されましたが10月19日、過ごしやすい曇り空の下、三郷地域市民運動会が開催されました。

私は、家族や七日市場の皆さまと六種目に出場しました。種目の難易度が、より多くの方が参加できるよう工夫されており、ほとんど初めまして同士の地域の皆様でしたが、楽しく参加することができました。大会長様のお話にもありましたように「顔見知りを増やす」ことができ、地域への所属感を深めることができました。

気軽に参加できる運動会です。来年も多くの方が参加し、交流を深められる会になることを祈念しております。運営に尽力いただいた皆様、ありがとうございました。



市民運動会【2025年10月19日】

「人権学習会に参加して」

4・1 濱 茂紀

今回の人権学習会も安曇野市人権教育指導員池田安宏さんに講演いただきました。半世紀前に流行った歌謡曲の歌詞をみると男尊女卑の考えが根強く残っていた時代だったといま改めて考えさせられます。時代が変わっても未だにその考えが残っていることが見られることもあり日々の行動、言動にも気を付けて行かなければと思います。

奇しくも日本初の女性首相が誕生しました。ますます女性の活躍が期待されます。



人権講習会【2025年11月8日】

「しめ縄講習会に参加して」

1・11 白木 愛子

今回、初めてしめ縄講習会に参加させて頂きました。

しめ縄作りは初めてで、わらを編むのが予想よりはるかに難しくなかなかうまくいきませんでした。経験者の方はさすがお上手でした。

あまりにも不甲斐なかつたので、帰宅後に、作ったしめ縄をほじめて動画の力も借りしながらやり直してみました。多少はマシになったのではないかと思います。

今年は自分で作ったしめ縄を飾って穏やかな年明けになればと思っております。貴重な体験になりました。ありがとうございました。



しめ縄講習会【2025年12月14日】



準備の様子【9月25日】

「敬老祝賀会に参加して」

2・3 木船 富恵

まだまだ暑い九月十五日、みやび会の敬老祝賀会に参加出来た事に幸せ感じました。参加者の皆さんは来場された時にもこにこして喜んで、閉会后、退場の時にはもっと満足感にあふれて、またね！またね！と声掛けあつて帰路につきました。みやび会役員さんによる会場の設営、懇親会の準備など、万全な用意に感謝して、祝賀会が始まりました。

会長挨拶後、公民館長望月さん、民生児童委員佐藤さんより来場者の元気になれるお言葉を頂きました。懇親会は七日市場コーラスの先導により希望曲を数曲楽しく歌い場内は盛り上がりました。宴会の乾杯は宮坂鋭夫さんにして頂き、美味しく折弁当などいただき、和気あいあいと懇親ができて、あつという間に終了の時に万歳は曾根原孝和さんにして頂きました。来年も健康に留意してこの楽しい空間に参加させて頂きたいと思えました。ありがとうございました。

敬老祝賀会
【2025年9月15日】

「七日市場の歴史（第六十四回）」

かるたを手に地域へ

曾根原 孝和

協働の成果 「七日市場かるた」は、「七日市場の歴史」(第六十回)に記しましたように、地区の力が結集してできたものです。令和5年に学習会を開いてから、3年かけて読み札と絵札を決め作成されました。推進は、公民館と「七日市場の歴史を学ぶ会」(以後「歴史の会」)で、両者の協働事業の成果です。公民館は3役と文化部が関り、「歴史の会」は役員が参加してきました。

楽しいかるた大会 令和7年11月16日、かるたが完成してよいよ大会が開かれることになりました。ただ、初めてのことであり、近隣でもあまり開いていないなどから、どう大会を進めるかが課題になりました。公民館、「歴史の会」の担当者は、近県の様子も含めて案を立てて何回も検討してきました。

当日、コミュニティセンターの1階和室には、児童や関係者など約50人が参集して盛会でした。児童の「はい、ありました」「おしかった」の声が飛び合うのを聞いているだけでも楽しいことでした。

かるたを活かそう 「七日市場かるた」

の特色は、地区の自然や歴史、文化、人物、石仏などが登場することです。そして、もう一つは、絵札の裏に、令和4年に「歴史の会」が発刊した『七日市場の歩み』との関係の解説文が付き、ページが記されていることです。ですから、かるたに取り上げられた事物は、七日市場のどこにあるかが分かります。絵札を手に事物に触れ、より深めていくことができます。

家庭でも時々かるたを話題にしてください。時にはかるた取りなどもしていたり、興味が出た事物の場所などを、子どもさんと探すことに進めばうれしいことです。



左から：解説文（絵札の裏面）・絵札・読み札

編集後記

今年度事業も冬期スポーツ大会を残し終わりに近づきました。参加された皆さんありがとうございました。「勉強になった」などの感想をいただき、ありがたく思っています。しかし近年行事への参加者は減少しており、公民館活動の見直しを余儀なくされています。コミュニティ活動は生涯教育を目的としますが、行事を機会に地区の隣人を知ること大切なことだと思います。

どうか少しでも気になる行事があればお気軽に顔を出してください。また趣味やグループ活動にコミュニティセンターを活用ください。



公民館主事 村上 和夫

七日市場地区公民館報 ふれあい なのかいち

Vol. 24 No. 3 第69号

【発行日】2026年2月16日

【発行所】七日市場地区公民館

【発行人】望月 武志

【編集人】濱 茂紀

【監修】村上 和夫

【編集委員】

上嶋 吉久 (文化部)

本島 正雄 (体育部)

今泉 恵子 (生活部)

花岡 正明 (ボランティア)

松尾 常德 (ボランティア)

寺沢 真弓 (ボランティア)

加藤 崇雄 (ボランティア)